

施策評価シート(令和4年度実績評価)

◎施策の基本情報

政策No	0101	政策名	農林業の振興	施策主管課	農政課	課長名	菊池 正彦
政策の目指す姿	農林業者が安定した所得を確保しています						
施策No	01	施策名	農業生産の支援	関係課名	農村林務課、定住推進課		
施策の目指す姿	収益性の高い農畜産物を生産しています						
現状と課題							
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業従事者の減少や高齢化に伴い、農畜産物の生産量の減少が懸念されています。 ・中山間地域等の生産条件不利地を中心に、高収益作物への作付転換が進まず、生産コストの低減が十分に図られていないため、補助金等で農家収入を確保している状況にあります。 ・農業法人の規模拡大により、作業が同じ時期に重複する状況にあります。 ・コロナ禍で外食産業を中心に米や牛肉の消費が減少しています。 ・円安や世界情勢の変化等の影響により肥料原料や飼料等の生産資材が高騰しています。 ・野生鳥獣の生息区域の拡大とともに、農作物の被害が増加傾向にあります。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人手不足に対応した生産コストの低減のため、スマート農業の導入を図る必要があります。 ・農地中間管理事業を活用し、集積された農地の地理的な集約化を図る必要があります。 ・作期分散や所得向上のため新たな品目の導入を図る必要があります。 ・花巻産農畜産物の優位性や特徴を活かしたPRと消費拡大を図る必要があります。 ・米や牛肉の価格が下がるとともに、生産資材の高騰や国の交付金制度の見直しにより、農家の収入が減少しているため、経営の安定化を図る必要があります。 ・野生鳥獣の被害対策を図る必要があります。 							

◎前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性
<p>○振興作物の作付拡大と労働力確保に向けた、地域での話し合いや農業団体が開設した無料職業紹介所を利用した農業経営体と担い手農業者以外の農村居住者（非農家、土地持ち非農家）とのマッチング、ICT関連技術を含めた園芸作物の機械化体系の導入について市内農機具メーカーや農業改良普及センターと協議を行い、振興作物へのICT関連技術活用の実演等を継続的に実施していく。</p> <p>○省力化や生産コスト低減などを図るため、ICT関連技術の活用や更なる導入に向けた支援の拡充について関係機関や農業者と協議し、安価で導入が容易なICT関連機器の導入支援を継続的に実施していく。</p> <p>○コロナ禍で需要が落ち込んだ首都圏からの教育旅行については、感染症の状況を注視しながら、PR活動を実施していく。</p> <p>○青色申告を実施していることが収入要件となっている収入保険に対し、自然災害等の農業経営体の努力では避けられない収入源を緩和するため、収入保険加入への支援を実施していく。</p>

反映状況

<p>○市内農業法人や集落営農組織等が求める労働力確保のため、農業団体が開設する無料職業紹介所の求人情報について市ホームページにリンクページを掲載して周知を行い、119人の求人に対し47人のマッチングにつながった。</p> <p>○先端技術を活用した農作業の効率化や省力化、生産コスト低減のためのスマート農業について広く周知するため、実証事業や体験試乗会を開催しその効果を実感してもらうことで自動操舵システムや農業用ドローンなどのスマート機器の導入が進んでいる。</p> <p>○市内小中学生を対象とした農業体験についてはチラシ配布など行った結果昨年度より参加人数が増えたが、教育旅行の受け入れについては回復の傾向が見られたもののコロナ禍の影響が残り積極的なPR活動は実施できなかった。</p> <p>○収入保険に加入する際の保険料に対して支援し前年度より47件の加入増となった。</p>
--

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

<p>(1) 農業生産の振興</p> <p>○新技術、新品種導入実証は場の設置…ぶどう・カンパニュラの新技术実証試験、りんご・クレマチスの新品種導入事業の実施 ○スマート農業を活用した農業経営支援の継続と内容の検討…スマート農業機器購入支援を22件、農業用ドローン技術認定支援を16件実施 ○農地中間管理事業を活用した農地集積・集約化の推進…事業を活用した担い手への新規集積面積121.93ha・集約化に向けた6法人との意見交換会開催 ○中山間地域等生産条件不利地の生産活動支援…大沢・平良木・砂子・柴沼・太田・鍋割地区の圃場整備を実施 ○土壌改良資材の投入による良食味米生産の支援…2.397haに補助を実施 ○家畜防疫や優良乳用牛確保による畜産経営基盤整備の確立支援…1,458頭への牛6種混合ワクチン接種と延203頭への雄雌性別別精液利用に補助を実施 ○環境に配慮した農業への移行に対する支援…持続可能な農業生産に関する検討会や試行的な取り組みを実施予定</p> <p>(2) 農業経営の安定化支援</p> <p>○水田農業を中心に野菜・果樹・花き・雑穀・畜産の生産拡大を図る各種補助制度の周知と利用促進…農業経営支援策活用ガイドの作成配布 ○りんごやぶどうをはじめとする収益性の高い振興作物の生産振興…苗木や資材への補助を167経営体を実施 ○農業制度資金の利子補給による経営安定化支援…延237件に利子補給を実施 ○園芸作物・畜産物の出荷販売価格低下時の補償の支援…6,091千円の負担金支援 ○収入保険制度加入支援による経営安定化支援…496農業経営体へ補助を実施 ○有害鳥獣の被害防止対策支援…追い払い・捕獲の実施…96件の電気柵に補助・1,926頭の有害鳥獣を捕獲</p> <p>(3) 農畜産物の消費拡大</p> <p>○市内産地直売所と連携や朝ごはんプロジェクト等による地産地消の推進…スタンプラリーの開催や市内温泉への食材提供 ○都市消費者との交流の推進…教育旅行受入390人・農業体験ツアー参加者298人 ○花巻産農畜産物の安全性のPRと販売促進…トップセールス（りんご）の実施 ○県や近隣市町村及び農業関係者等と連携した輸出促進策の検討…農業関連団体との協議を継続 ○ふるさと納税等のECサイト等を活用した販路拡大の支援…特設ECサイトの開設等を予定</p>
--

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
振興作物の栽培面積	収益性の高い振興作物の生産状況を示す指標	出典：花巻市農業推進協議会（水田台帳）市とJAいわて花巻が生産を振興（奨励）する作物。新規需要米等（飼料用米、米粉用米、加工用米、備蓄米）、小麦、大麦、大豆、雑穀、野菜（トマト、ミニトマト、きゅうり、なす、ピーマン、いちご、キャベツ、ほうれんそう、ねぎ、レタス、えだまめ、アスパラガス、しいたけ、たまねぎ）、花き（りんご、小菊、切花）、果樹（りんご、ぶどう、洋なし、ブルーベリー）	ha	目標値	4,600.00	4,000.00	4,100.00	4,200.00	4,300.00	
				実績値	3,971.00	3,953.00	4,253.00	4,475.00		
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	<p>■成果指標「振興作物の栽培面積」…【達成度a】 菅農座談会や農協生産部会等の機会を捉えて農家へ振興作物の作付を推進してきており、地域の話し合いにより策定された地域農業マスタープラン（人・農地プラン）に基づき農地が担い手へ集積され、担い手の経営判断による麦・大豆などの栽培面積が増加したことにより振興作物全体の栽培面積が増加した。</p>

4 施策を構成する事務事業の検証

①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストの割に成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか
○(全国和牛能力共進会出品対策事業) 5年に1度の開催のため次の開催時に実施を予定
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> ○(有害鳥獣被害対策事業) 電気柵設置経費や狩猟免許取得経費の支援 ○(園芸産品経営安定事業) 市場価格低落の農業経営リスクを軽減する基金造成への支援 ○(農業振興対策事業) 農業関係機関・団体との連携による農産物の品質向上や担い手確保等への支援 ○(都市農村交流推進事業) 社会状況を見据えた事業の周知と受入態勢整備への支援 ○(家畜防疫対策事業) 家畜の健康保持と生産性向上に資するワクチン接種への周知 ○(肥育経営安定緊急支援事業) 肥育養牛導入による生産基盤の維持強化を支援 ○(水田農業経営安定事業) 農業法人や集落型経営体での水田フル活用による振興作物等への支援 ○(存続生産確立支援事業) 良食味生産のための土壌改良資材施用の利用拡大に向けた周知 ○(水産多面的機能発揮対策事業) 淡水漁業者による稚魚放流活動の継続への支援 ○(水田活用永年性牧草支援事業) 農業経営の安定のため事業周知と継続支援 ○(収入保険加入促進事業) 岩手県農業共済組合中部地域センターとの連携による事業の周知 ○(飼料購入緊急支援事業) 農業経営の安定のため事業周知と継続支援 ○(乳用子牛等出荷緊急支援事業) 子牛価格の状況把握と継続支援
新たに取り組むべき事業はないか
<ul style="list-style-type: none"> ○(水田農業経営安定事業・スマートアグリ推進事業) 農業の労働力不足解消に向けた対策が必要である。 ○(スマートアグリ推進事業) 生産コスト削減・作業の効率化を図るため、研修会や実証事業等を併せながら最新のスマート農業技術・機器の周知・導入・普及をさらに進める必要がある。 ○(収入保険加入促進事業) 制度や事業の利用拡大を促進するため、事業実施主体と協力し、チラシ等でPRを行う必要がある。 ○(花巻米生産確立支援事業) 食味向上や稲体強化を図るため土壌改良資材の投入を継続して推進する必要がある。

5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> ○労働力の減少に伴い、他の作物と比較して労働力を必要とする園芸作物の生産減少が懸念されることからスマート農業機器をはじめとする機械化を含めた新たな園芸振興策の検討が必要である。 ○生産コストの削減のため、省力化技術の導入や経営分析が必要である。 ○生産資材や肥料、配合飼料等の高騰、農畜産物の価格低迷等による所得の低下が懸念されるため、物価高騰対策等支援が必要である。
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ○園芸など振興作物の作付拡大と労働力確保に向け、地域での話し合いや農業団体が開設した無料職業紹介所を利用した農業経営体と担い手農業者以外の農村居住者（非農家、土地持ち非農家）とのマッチング、スマート農業機器をはじめとする機械化体系の導入について市内農機具メーカーや農業改良普及センターと協議を行い、新技術の実演等を継続的に実施していく。 ○省力化や生産コスト低減などを図るため、スマート農業機器の活用や更なる導入に向けた支援の拡充について関係機関や農業者と協議し、安価で導入が容易な機器の導入支援を継続的に実施していく。 ○青色申告を実施していることが加入要件となっている収入保険に対し、自然災害等の農業経営体の努力では避けられない収入源を緩和するため、収入保険への加入を支援していくほか、必要に応じ物価高騰対策を実施していく。

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象	意図	
010	有害鳥獣被害対策事業費 農林産物や人身に対する被害の防止を行った。 (電気牧柵補助件数96件、被害防止計画対象鳥獣捕獲頭数1,926頭)	農村林務	間接・少数	直結	C
			直結度 B		
020	園芸品目経営安定事業費 青果物の価格安定に資する事業に対する負担金を支出 (青果物出荷販売額(花巻農協)1,719百万円、野菜販売数量358,155ケース)	農政	一致	間接・補完	C
			B		
030	中山間地域農業支援事業費 中山間地域等農業生産不利益地における集落協定に基づく農業生産活動を支援 (協定締結数111組織、交付対象農用地面積2,683ha)	農村林務	一致	間接・補完	B
			B		
040	農業振興対策事業費 農業団体と連携した農業技術の普及等への支援及び経営安定のために借り入れた農業制度資金への利子補給 (農畜産物販売実績(花巻農協)9,453百万円)	農政	一致	直結	C
			A		
050	地産地消推進事業費 魅力ある産地直売所の経営及び食品衛生法改正によるHACCP等の講習会への支援 (産直での商品購入者数839千人、講習会0回)	農政	一致	直結	B
			A		
060	都市農村交流推進事業費 グリーンツーリズムの推進、受入農家の研修会等の受入体制整備 (教育旅行受入者数390人、農業体験ツアー参加者数298人)	農政	一致	間接・補完	C
			B		
080	農畜産物生産向上事業費 畜産物の価格安定に資する事業及び家畜改良に資する事業に支援 (乳用牛群検定頭数472頭、養豚経営安定対策事業対象頭数29頭、ブロイラー価格安定対策事業羽数660千羽)	農政	一致	直結	B
			A		
090	家畜防疫対策事業費 肉用牛・乳用牛の家畜伝染性疾病(呼吸器病)を未然に防ぐワクチン接種に支援 (牛6種混合ワクチン接種頭数1,458頭)	農政	間接・少数	直結	C
			B		
100	優良乳用牛確保対策事業費 優良な後継雌牛を効率的に確保するため乳用牛の雄雌性判別精液利用に対する支援 (ホルスタイン種195頭、ブラウンスイス種8頭)	農政	一致	直結	B
			A		
110	肥育経営安定緊急支援事業 市内生産された子牛を肥育素牛として肥育後出荷した場合の支援、肉用牛肥育農家の経営安定に資する事業に対する支援 (肥育素牛の導入頭数143頭)	農政	一致	直結	C
			A		
120	水田農業経営安定事業費 米の需給調整や経営所得安定制度の普及推進及び水田活用に向けた振興作物等の推進 (農産物販売額(花巻農協)9,453百万円、経営所得安定対策による交付金額2,618百万円)	農政	一致	直結	C
			A		
130	花巻米生産確立支援事業費 土づくりのためのケイ酸を含む土壌改良材の投入に関する支援 (主食用米集荷数380千袋(事業参加方針作成者分))	農政	一致	直結	C
			A		
140	水産多面的機能発揮対策事業費 漁業者を中心とする組織が実施する環境・生態系維持のための活動に対して支援 (市内漁業協同組合受入遊漁料1,769千円)	農政	間接・少数	間接・補完	C
			C		
160	スマートアグリ推進事業費 ICT技術を活用した省力化・低コスト経営に向けた農業環境を整備 (ICT・ロボット技術研修会開催回数3回、参加者数220人)	地域農業	一致	直結	A
			A		
170	水田活用永年性牧草支援事業費 永年性牧草生産において播種の有無により生じる水田活用の直接支払交付金の差額の一部を支援 (助成件数751件)	農政	間接・少数	直結	B
			B		
180	花巻米生産緊急支援事業費 米価下落による米の生産意欲低下の防止や水田を活用した作付転換等に支援 (主食用米生産面積6,260ha(事業参加方針作成者分))	農政	一致	間接・補完	B
			B		
190	全国和牛能力共進会出品対策事業費 全国和牛能力共進会への出品に係る経費の一部を支援 (出品頭数1頭)	農政	間接・少数	直結	C
			B		

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
	事業内容(活動実績)		対象	意図	成果
			直結度		
200	収入保険加入促進事業費	農政	一致	直結	C
	農業収入の減少に備えるための収入保険制度に加入する際の保険料を支援 (収入保険加入者数496人)				
220	農業資材等高騰緊急対策事業費	農政	一致	間接・補完	B
	高騰した生産資材・燃油の購入経費の一部を支援 (事業活用件数29件)				
230	飼料購入緊急支援事業費	農政	一致	間接・補完	C
	高騰した配合飼料等の購入経費の一部を支援 (助成件数133件)				
240	乳用子牛等出荷緊急支援事業費	農政	一致	間接・補完	C
	乳用子牛の市場価格暴落に伴い上場経費の一部を支援 (助成件数143件)				